（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援こころこmisato			
○保護者評価実施期間	令和 8年 1月　22日	～	令和　8年　2月　１０日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	21	（回答者数）	18
○従業者評価実施期間	令和　8年　1月　23日	～	令和　8年　2月　１０日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	5	（回答者数）	5
○事業者向け自己評価表作成日	令和　8年　3月　23日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者と共通認識をもって支援が行えている	フィードバックや家族支援など、保護者の方と話をする機会を設ける事で、共通理解をすることが出来、疑問や質問などを都度受けている	面談や相談等の中で、保護者の方が意見を出しやすい環境や体制づくりをする
2	お子さんが通っている園を随時訪問し、連携をとることが出来ている	療育での小集団の様子や、園での大きな集団での様子を伝え合い、お互いで協力し合って支援につなげている	継続して連携を取っていく
3	保護者やお子さんが当事業所に対し、安心感を持って通えている	職員間でも、お子さんに対しても声を掛け合い、誰もが安心し、信頼出来るような雰囲気づくりに努めている	保護者の方やお子さんの気持ちに寄り添った支援に努める

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の方の就労の状況により、保護者会等の開催が難しい	全員が参加出来る日時の選定が難しい	保護者の方に参加可能な日時などを伺いながら、検討していく
2	地域とのつながり（交流）が持てていない	開所したてで、地域活動の情報・状況がつかめていなかった	地域と連携するために、同法人の園長や区長などと情報交換を密に行い、行事等に参加出来る機会があれば情報を共有させていただく
3	避難訓練や計画の策定など事業所として行っている事が、なかなか保護者に周知しきれていない	ホームページや毎月のおたよりなどに掲載を行っているが、周知に至っていない	ホームページや毎月のおたよりなど、保護者の方へ周知徹底が出来るように発信方法を検討していく